

■立正大学自己点検・評価活動略歴

立正大学では、1978(昭和 53)年に(財)大学基準協会に加盟しました。加盟以後の活動は以下のとおりです。

今後も本学の教育目的達成と教育水準の向上を目指し、教育内容・教員組織・学生支援・研究活動・財政状況等について自己点検・評価を行い、社会的責任を果たしていきます。

【自己点検・評価活動略歴】

- 2011(平成 23)年 4 月 立正大学外部評価委員会細則施行
- 2008(平成 20)年 4 月 (財)大学基準協会へ大学評価を申請
『立正大学現状と課題 2007』
- 2005(平成 17)年 7 月 (財)大学基準協会へ「改善報告書」を提出
『2004 立正大学における教育改革の進展』
- 2004(平成 16)年 4 月 認証評価機関による評価の義務化(文部科学省令)
- 2001(平成 13)年 4 月 (財)大学基準協会へ相互評価を申請、「認定」
『立正大学現状と課題 2000』
- 1996(平成 8)年 4 月 (財)大学基準協会が自己点検・評価に基づく「大学評価」を導入
- 1995(平成 7)年 9 月 (財)大学基準協会へ『立正大学現状と課題 1995』を提出
- 1993(平成 5)年 10 月 「立正大学大学院自己点検・評価の実施に関する規程」施行
立正大学大学院自己点検・評価委員会設置
- 1993(平成 5)年 4 月 「立正大学自己点検・評価の実施に関する規程」施行
立正大学自己点検・評価委員会設置
- 1978(昭和 53)年 4 月 (財)大学基準協会に加盟